

令和7年度 教育委員会事務局 運営方針

1 組織目標

- (1) 春日井市教育大綱に定める基本理念「みんなで育み、みんなが輝く」教育の実現をめざします。

こどもの確かな学力や豊かな心、健やかな体からなる「生きる力」を育むため、家庭や地域、学校、行政などが連携や協働をし、こどもと大人が共に成長する社会の実現をめざします。

- (2) 質の高い学習の提供と良好な教育環境の整備を進めます。

I C Tを活用した教育や誰一人取り残さない教育、快適な学習環境の整備、魅力ある学校づくり、安全安心な学校給食の提供を推進します。

- (3) 将来に残すべき文化財の保存や継承に取り組むとともに、自然に親しむ機会や場を充実させます。

文化財を通じて市民の皆様の春日井に対する愛着や誇りを育むとともに、豊かな自然に親しむことができる少年自然の家や都市緑化植物園の利用促進を図ります。

- (4) 教育委員会事務局が一体的なチームとなり、スピード感を持って計画的に業務を進めます。

チームとして最大限の力を発揮できるように、意思決定の精度と速度を上げ、業務や課題に計画的かつ迅速に取り組めます。

- (5) 職員の育成と働きやすい職場づくりに取り組めます。

職員一人ひとりが達成感や貢献感を抱きながら能力を高め、成長することができるように職員を育成します。また、報告や連絡、相談をしやすい雰囲気を作り、働きやすい職場づくりに取り組めます。

2 重点施策・重点事業

- (1) 質の高い教育の提供

より良い教育の充実に取り組むとともに、将来を見据えた学校規模の適正化の検討を進めます。また、不登校のこどもたちに対する支援を拡充します。

- ① I C T教育の充実（1人1台端末の円滑な更新、I C T教育の水平展開）
- ② 全小学校での民間プールを活用した水泳授業の実施

- ③ 小学校・中学校の適正規模等の検討
- ④ 不登校対策の推進（中学校全校での登校支援室の実施に加え、小学校3校における登校支援室の試行的な実施）

(2) 学校と地域の連携の強化

地域と連携しながら、地域とともにある学校づくりを進めるとともに、部活動の地域展開に引き続き取り組みます。

- ① 地域コーディネーターの発掘及び地域連携協議会の設立支援
- ② 部活動の地域展開

(3) 学校施設の整備

安全で快適な学校施設とするため、老朽化する学校施設の大規模改修やバリアフリー化を進めます。また、児童生徒の暑さ寒さ対策と避難所環境の向上のための体育館の空調機の設置など、教育環境の向上に取り組みます。

- ① 小中学校校舎等のリニューアル工事の実施
- ② 小中学校体育館への空調機の設置
- ③ 小学校特別教室への空調機の設置

(4) おいしくて安全安心な学校給食の提供

老朽化する調理場の建替え整備を進めるとともに、より安全安心にアレルギー食を提供するための体制を検討します。また、子育て世帯への支援のため、学校給食費について保護者負担の軽減を図ります。

- ① 西部地区新調理場の整備
- ② 食物アレルギー対応の充実
- ③ 学校給食費値上げ分の公費負担と3人目以降の無償化

(5) 文化財の保存と継承

地域に残る貴重な史跡や郷土芸能など、将来に残すべき文化財を適切に保存し、次世代へ継承するため、文化財に親しむ機会を提供するとともに、さらなる情報発信に取り組みます。

- ① 下街道歴史ひろば（仮称）の整備
- ② 郷土芸能記録映像の制作

(6) 少年自然の家や都市緑化植物園の利用促進

多くの市民の皆様に施設をご利用いただけるように、季節感を感じさせるイベントの充実や施設の魅力発信に取り組みます。また、利用者にとって安全安心な施設とするための整備をします。

- ① 施設の新たな魅力の創出と利用促進
- ② 都市緑化植物園における獣害防止柵の設置